インターネットサービスを楽しむ

インターネットについて

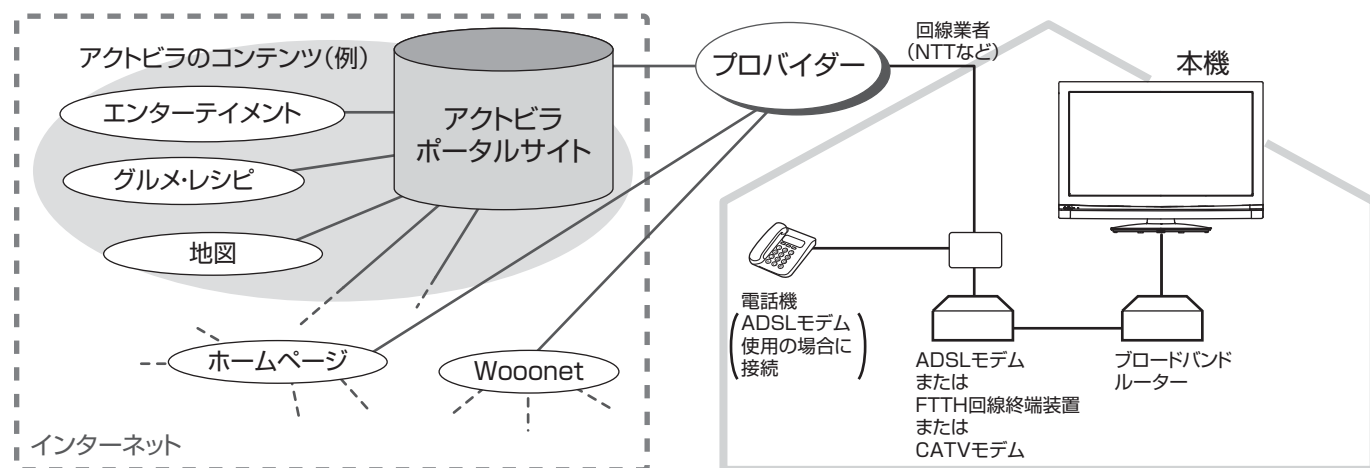
インターネット概要

本機をブロードバンド環境に接続することにより、インターネットを楽しむことができます。また、日立が提供するポータルサイト Wooonet に接続でき、日立独自のサービスを使用することができます。更に、生活に密着した各種情報や映像コンテンツを楽しむことができる「アクトビラ」を視聴することができます。

アクトビラについて

アクトビラは、株式会社アクトビラが提供するテレビ向けインターネットサービスです。

本機は、「アクトビラ ビデオ」、「アクトビラ ビデオ・フル」および「ダウンロード型サービス」に対応しています。
また、「アクトビラ　ベーシック」のコンテンツもお楽しみいただけます。

アクトビラ概要

アクトビラ ベーシック

文字と写真によるコンテンツをご覧になれます。
テレビ番組情報、映画 / 音楽 / 本などのトレンド情報、ニュース / 天気 / 地図･交通など生活に密着した情報、ショッピング / スポーツ / ゲームなどお好みの情報などを、いつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ

文字や写真に加えて、映像も楽しめるコンテンツをご覧になれます。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用･情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ・フル

全画面で迫力ある映像をお楽しみいただけるコンテンツです。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用･情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

レンタル セル アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービス

映像コンテンツをダウンロードして視聴するサービスです。
コンテンツ毎に指定される視聴期限の間何度でも視聴可能なサービス（レンタル）や視聴期限が無く本機にコンテンツが蓄積されている限り視聴できるサービス（セル）があります。

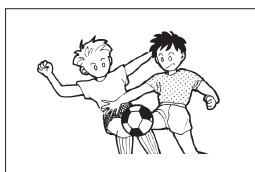
インターネットを始めるには

準　備

本機でインターネットを楽しむためには、「インターネット環境の準備」45 が必要です。

1 ブラウザを起動する

ネットを押す

ブラウザが起動して、テレビ画面からブラウザ画面に切り換わります。

テレビ放送画面

Wooonet の画面例です。

●お買い上げ時には、Wooonet が表示されるように設定されています。
●ブラウザ起動時のホームページ（スタートページ）を新たに設定した場合147には、そのページが表示されます。

2 見たいホームページを表示する

（カーソルボタン）で項目を選び、決定を押す

カーソル
枠で囲まれた表示になります。（カーソルボタン）で移動し、決定ボタンを押すと、希望するホームページに移動し、そのページを表示します。

ホームページコンテンツ

接続マーク
表示が変化しているときは、データの読み込み中であることを示しています。

見たいホームページのアドレスを直接入力して表示したいとき 142
お気に入りのホームページアドレスを選択して表示したいとき 143

3 ブラウザを終了する

ネットを押す

メ　モ

Wooonet について
日立が提供するテレビ用のインターネットサービスです。お買い上げ時はブラウザを起動すると Wooonet が表示されるように設定されています。

ブラウザ操作で使うボタンについて
ブラウザを操作するには、下記のボタンを使用します。
ネットボタン、決定ボタン、戻るボタン、カーソルボタン（上、下、左、右）、カラーボタン（黄）、数字ボタン

お知らせ

青少年のインターネット閲覧について
本機では、インターネットを閲覧する際に、青少年が有害情報を閲覧することを制限するためのフィルタリングサービスを利用することができます。
本機で、インターネットを閲覧する可能性のある青少年を持つ保護者様等におかれましては、ご自身の判断によりこのサービスを利用することができます。
本サービスの設定および利用方法については、Wooonet ポータルサイトをご覧ください。

次ページへつづく

インターネットを始めるには

お知らせ

●ホームページ（スタートページ）を変更すると、Wooonet に接続できなくなりますので、ご注意ください。再度 Wooonet に接続したい場合は、下記の URL をスタートページに設定してください。
https://hitachi.tv/
●インターネットブラウザの初期化 231 を行うことにより、お買い上げ時の状態に戻すこともできます。この場合は「お気に入り」などのすべての設定が初期化されます。
●プラグインには対応していません。プラグインを使用するコンテンツは表示、再生できません。
●インターネットで接続されるホームページの中には、本機のソフトウェアが対応していない情報を提供している場合があります。これによって、文字、画像などが正しく表示されない、または、機能が正しく動作しない場合があります。
●読み込むデータの容量が大きい場合には、表示が完了するまでに時間がかかったり、すべてを表示できないことがあります。
●本機のブラウザは 1 つのページだけを表示する仕様です。ホームページ上の「ページを閉じる」などの操作はできません。
●ホームページ上の音声データには対応しておりませんので、再生することはできません。
●パソコン用のブラウザ固有の機能を使ったホームページは表示できないことがあります。
●ブラウザを終了し、再度ブラウザを起動した場合、ホームページ（スタートページ）が表示されます。
●本機は IPv6 対応機器ではありません。
●下記の場合、ブラウザは起動しません。
— AV ネットワークで再生中 169
— 録画番組再生中 102
— ストリーミング再生中 150
— ダビング中 114
— 通信テスト中 228
— ネットワーク再起動中 225

●インターネット接続中は、２画面でテレビや録画番組を見ることはできません。
●本機は E メール機能をサポートしていません。
●ホームページからプログラムやデータのダウンロード、ホームページへのデータのアップロードはできません。
●選択したホームページによっては、有害な情報が含まれている場合があります。ご自身でご判断の上、お使いください。
●選択したホームページで、お客様の名前やクレジットカードの番号などを入力される場合には、そのホームページの提供者が信頼できるかどうか十分注意して行ってください。
●インターネット上には今後も新技術を使用したサイトが出てくる可能性があります。そのようなサイトは正常に表示できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
●フォーカスを思ったところに移動できない場合や、意図した画面上のボタンを選択できない場合は、ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター：ON」に変更すると、ポインター機能により、フォーカス移動、画面上のボタン選択ができます。

ブラウザメニューを使うには

ホームページを表示する場合によく使う機能を、ブラウザメニューとして簡単に呼び出せます。

ブラウザメニューを選択するには

1 ブラウザを表示しているときに［黄］を押す

画面下部にブラウザメニューが表示されます。

2 ［◁▢▷］で使う機能を選び、［決定］を押す

項　目	内　容
戻る	ひとつ前のページに戻り、もう一度表示させます。
進む	ひとつ先のページに進み、もう一度表示させます。
再読込み / 中止	指定ページの再読込みを実施します。 ページ取得中は指定ページの読込みを中断します。
URL入力	直接ホームページのアドレス（URL）を入力します。142
ホーム	ブラウザのスタートページを表示します。
お気に入り	お気に入りのホームページを登録、選択できます。143
表示履歴	これまでに見たホームページの履歴が確認できます。144
ポインター	ポインター機能のオン、オフ、ドラッグを選択できます。146
検索	キーワードを入力して検索できます。146
その他	その他のメニューを表示します。147

メ　モ

ブラウザメニューを消したいときは、［戻る］または［黄］を押してください。

ブラウザメニューを使うには

アドレスを入力してホームページを表示するには

141 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

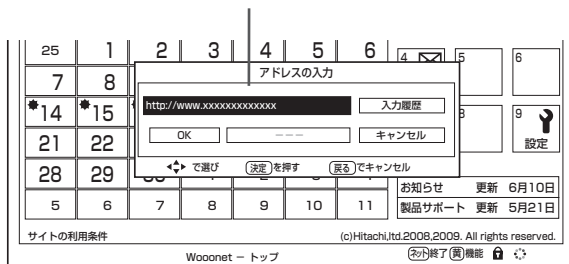
1 で「URL 入力」を選び、決定を押す

アドレスを入力する画面が表示されます。

2 入力パッドで入力する

①でアドレス入力領域を選び、決定を押す

入力パッドが表示されます。

アドレス入力領域

②希望するホームページのアドレスを入力する

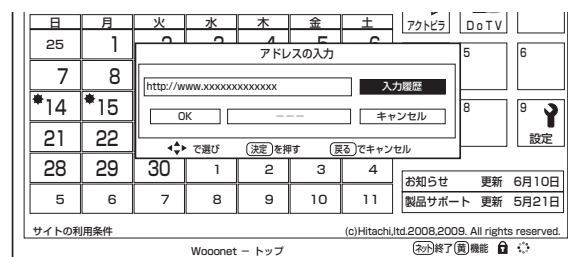
文字の入力については「文字を入力する」127 をご覧ください。

③決定で「OK」を選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

3 過去の履歴から選ぶ

①で「入力履歴」を選び、決定を押す

入力履歴のリストが表示されます。

②で希望するホームページのアドレスを選び、決定を押す

アドレス入力領域に選択したホームページのアドレスが入力されます。

③で「OK」を選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

- 回線の接続環境やコンテンツ内容などにより、本機のリモコン操作ができなくなった場合には、一度電源を切ってから再度電源ボタンを押してください。この場合、それまでインターネットを用いて設定していた情報が失われてしまう場合があります。
- コンテンツによっては電源を切ることができなくなる場合があります。その場合には本体の電源ボタンを５秒以上押し続けて、スタンバイ / 受像ランプが赤になったことを確認したあと、再度電源ボタンを押してください。この場合、設定した番組予約情報などに影響が無いことをご確認のうえ、操作を行ってください。
- 手順3の入力履歴画面を表示中に黄ボタンを押すと、メニューが表示され、「削除」、「すべて削除」ができます。操作方法については「お気に入りの編集」144をご覧ください。

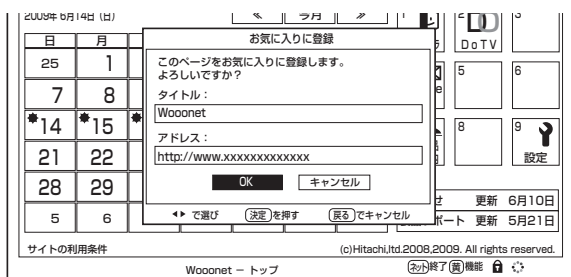
お気に入りのホームページアドレスを登録するには

141 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「♡お気に入り」を選び、 で「お気に入りに登録」を選び、決定を押す

お気に入り登録画面が表示されます。

2 で「OK」を選び、決定を押す

表示していたホームページがお気に入りに登録されます。

タイトルやアドレスを修正するときは、144 をご覧ください。

メモ

●お気に入りに登録できるのは、最大 100 件です。
●タイトルが長い場合は、表示可能な範囲のみ表示されます。

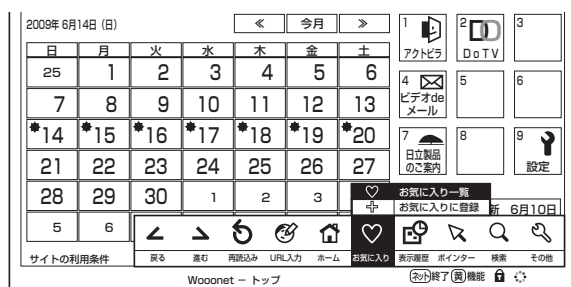
お知らせ

下記の場合は、お気に入りの登録ができません。確認後、決定ボタンを押して元の画面に戻ってください。
—お気に入りの最大登録数を超える
　不要なタイトルを削除してください。145
—アドレスが長すぎる
—登録済みのホームページを二重に登録しようとした

お気に入りに登録したホームページを選択するには

141 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「♡お気に入り」を選び、 で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

2 で希望するホームページを選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

お気に入りに登録したホームページのアドレスが、情報提供者によって変更された場合には、表示することができなくなります。

ブラウザメニューを使うには

ご覧になったホームページの履歴から選択するには

141 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◁□▷で「表示履歴」を選び、決定を押す

表示履歴が表示されます。

2 ◇で希望するホームページを選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

- 表示履歴は最大 100 件記録します。フレームつきページを表示した場合は履歴として記録しますが、表示履歴では元のフレームページと同じになるので表示しません。このため、履歴が最大数まで表示されないことがあります。
- 表示履歴では表示したページが持っている名称が表示されます。名称を持たないページでは空白になることがあります。この場合「アドレスを表示」で確認してください。
- 手順 2 の表示履歴画面を表示中に黄ボタンを押すと、メニューが表示され、「アドレス表示」や「削除」、「すべて削除」ができます。操作方法については「お気に入りの編集」をご覧ください。
- 全画面コンテンツ視聴後、表示履歴はすべて削除されます。

お気に入りの編集

お気に入りの登録件数が最大になったときや、アドレスが変更されたときに、お気に入りから削除したり、編集したりできます。

141 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

タイトル（またはアドレス）を変更する

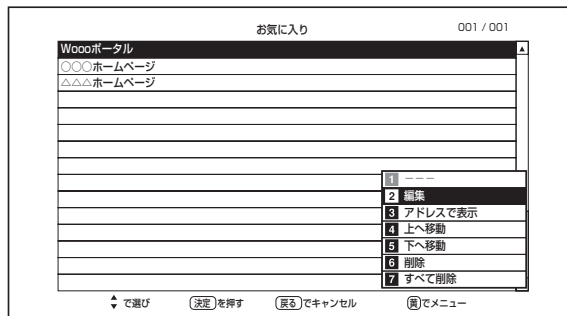
1 ◁□▷で「♡お気に入り」を選び、◇で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

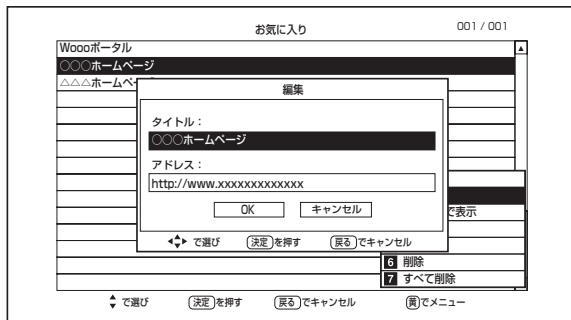
2 ◇で編集したいホームページタイトルを選び、黄を押す

メニューが表示されます。

3 ◇で「2 編集」を選び、決定を押す

お気に入り編集画面が表示されます。

2 を押して選ぶこともできます。

4 [◇]で「タイトル」または「アドレス」を選び、[決定]を押す

入力パッドが表示されます。

5 タイトル（またはアドレス）を入力する

文字の入力については「文字を入力する」127をご覧ください。

6 [◇]で「OK」を選び、[決定]を押す

内容を更新せずにそのまま戻りたいときは、「キャンセル」を選び[決定]を押します。

タイトルを削除する

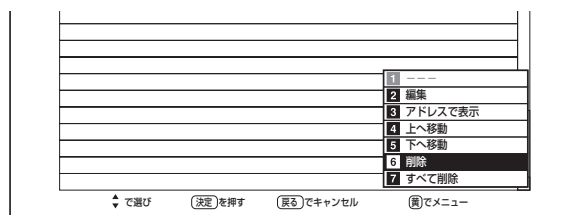
1 [◇]で「♡お気に入り」を選び、[◇]で「お気に入り一覧」を選び、[決定]を押す

お気に入りリストが表示されます。

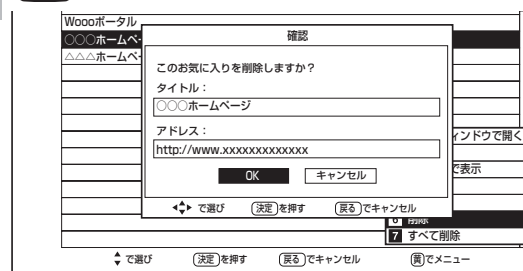
2 [◇]で削除したいタイトルを選び、[黄]を押す

メニューが表示されます。

3 [◇]で「6 削除」を選び、[決定]を押す

確認画面が表示されます。

● を押して選ぶこともできます。

●「7すべて削除」を選ぶと、すべてのタイトルを削除できます。

4 [◇]で「OK」を選び、[決定]を押す

ブラウザメニューを使うには

ポインター機能を使う

画面のスクロール、画面上の画像やリンクを選択する場合に使用するポインターの機能を変更することができます。

141の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 [◁▷]で「ポインター」を選び、[△▽]で「ポインター：ON」または「ポインター：OFF」、「ドラッグモード」を選び、[決定]を押す

項　目	内　容
ポインター：ON ポインター：OFF	ポインター機能を使用するかどうかを設定します。「ポインター：ON」を選ぶと、画面上に が表示されます。すでにポインター機能を使用しているときは「ポインター：OFF」が表示されます。
ドラッグモード	画面上に が表示され、画面を移動させたりできます。ポインター機能を使用していないときは、あらかじめ「ポインター：ON」に設定してください。

お知らせ

ドラッグモードについて
ドラッグモードは一部の Web ページ（地図ページなど）で使用できる場合があります。

検索機能を使う

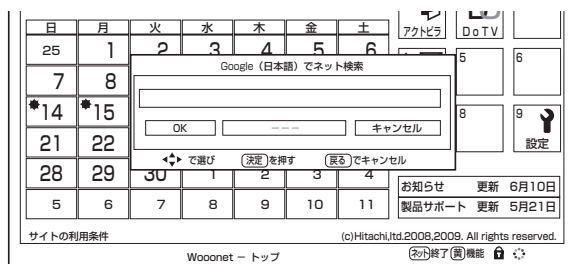
登録してある検索サイトを利用して、インターネットのサイトを検索できます。

141の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 [◁▷]で「検索」を選び、[△▽]で検索サイトを選び、[決定]を押す

ネット検索画面が表示されます。

2 [決定]を押す

入力パッドが表示されます。

3 検索するキーワードを入力する

文字の入力については「文字を入力する」127をご覧ください。

4 [◁▷]で「OK」を選び、[決定]を押す

メ　モ

「ページ内検索」を選んだときは、現在表示しているホームページ内でキーワードを検索できます。

ブラウザのより高度な操作

ブラウザメニューの「その他」には３種類のページがあり、[◁▢▷]で選択するとそのページで操作できる内容がページの下部に操作リストとして表示されます。

さらに、この操作リストを[△▢▽]で選択すると、右側に操作の簡単な説明が表示されます。[決定]を押すとそれぞれの操作を実行できます。

ページ操作

項　目	内　容
ホームページに設定	現在表示されているページをホームページとして設定します。ホームページ（スタートページ）を変更すると、Wooonetに接続できなくなりますのでご注意ください。139
フレームの切り換え	フレームの切り換えを行います。

表示

項　目	内　容
表示モード	ページを画面の幅に合わせて表示します。 通常：**通常の表示を実施します（お買い上げ時の設定）。** Just-Fit Rendering：ページの幅が画面幅よりも大きい場合、ページが指定する幅を無視し、画面幅に合わせて縮小表示します。 Smart-Fit Rendering：ページの幅が画面幅よりも大きい場合、ページを画面幅にあわせて縮小表示します。また、画面幅より大きいテーブルを分割し、縦に表示します。
エンコード	選択されたエンコードでページを表示します。日本語が正しく表示されない場合は、文字コードを変更してください。 外国語には対応していません。
詳細設定	表示に関する詳細設定を行います。 画面表示、ポップアップウィンドウなどの有効・無効設定を行います。148
ページ情報	現在表示されているページの情報を表示します。
サーバ証明書	サーバ証明書を表示します。

設定

項　目	内　容
セキュリティ	セキュリティに関する設定を行います。149
Cookie	Cookie に関する設定と操作を行います。
Cookie を削除する	Cookie をすべて削除します。
キャッシュ	キャッシュに関する設定と操作を行います。
プロキシ	プロキシに関する設定を行います。 アクトビラなどサイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。映像コンテンツが正常に視聴できない場合やホームページが表示されない場合は、プロキシ設定を解除して、プロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。
ブラウザ情報	ブラウザの情報を表示します。

お知らせ

参照しているページにより、選択できる項目は変化します。
選択できない一部の項目は本機では使用できません。

ブラウザのより高度な操作

詳細設定

画像やアニメーションの表示 / 非表示などを設定することができます。

141 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「その他」を選び、決定を押す

2 で「表示」を選び、 で「5 詳細設定」を選び、決定を押す

5 を押して選ぶこともできます。

3 で設定したい詳細内容を選び、決定を押す

設定可能な内容は下記の通りです。**太字はお買い上げ時の設定となります。**

- ●画像：画像の**表示（チェックあり）**/ 非表示（チェックなし）を設定します。
- ●アニメーション：アニメーション画像の**表示（チェックあり）**/ 非表示（チェックなし）を設定します。
- ●テーブル：テーブルタグの**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  テーブルとは HTML のテーブル要素を指しており、ページ上で表などを作成している要素になります。
- ● JavaScript：JavaScript の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  JavaScript とは、ページの機能拡張用スクリプト言語です。
- ● CSS：CSS の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  CSS とはページのレイアウトを定義するための規格です。
- ●ワードラップ：ワードラップの**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  有効にすると文章の折り返し時に収まらなかった単語を次の行に移動させます。
- ●禁則処理：禁則処理の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
  有効にすると文章の折り返し時に句読点などを次の行に移動させたりします。
- ● Rapid-Render：Rapid-Render の有効（チェックあり）/ **無効（チェックなし）**を設定します。
  有効にすると文章が先に読み込まれ、次に画像などが読み込まれます。
- ●ポップアップウィンドウ：ポップアップウィンドウの有効(チェックあり)/**無効(チェックなし)**を設定します。
  有効にすると意図しないページが自動で開く場合があります。

4 で「OK」を選び、決定を押す

セキュリティー設定

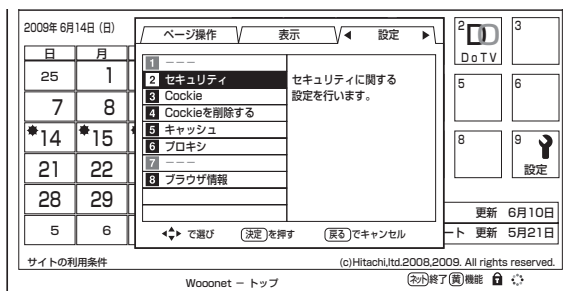
インターネットでの買物をクレジットカードで支払いをする場合、カード番号などの個人情報が安全に情報提供者に伝達されるよう通信内容を暗号化して伝送することができます。

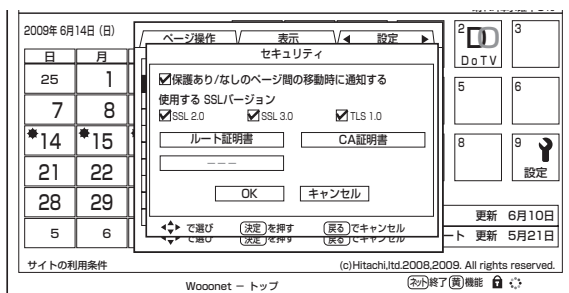
141の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「その他」を選び、決定を押す

> **メ　モ**
> 本機では、通信内容を暗号化するための通信手順は、SSL（Secure Sockets Layer）2.0、3.0とTLS（Transport Layer Security）1.0とを備えています。

2 で「設定」を選び、で「2 セキュリティ」を選び、決定を押す

セキュリティ設定画面が表示されます。

2を押して選ぶこともできます。

3 で設定したいセキュリティ内容を選び、決定を押す

設定可能な内容は下記の通りです。
- 保護あり / なしのページ間を移動時に通知を表示します。
- SSL2.0、SSL3.0、TLS1.0 から暗号通信手順として使うものを有効にします。
- ルート証明書の一覧表示と有効 / 無効を設定します。
- CA 証明書の一覧表示と有効 / 無効を設定します。

4 で「OK」を選び、決定を押す

アクトビラを楽しむ

準備

●**アクトビラを楽しむための準備**
アクトビラを楽しむためには、インターネットの接続 45 と設定 225 が必要です。

●**アクトビラに接続する**
初めてアクトビラに接続する場合は、郵便番号の入力画面が表示されます。画面の指示に従って入力してください。郵便番号を入力後、地域の天気予報などの情報が表示可能となります。郵便番号を入力しないと、アクトビラの一部の機能が使用できない場合があります。

お知らせ

はじめてアクトビラに接続する場合、以下の点にご注意ください。

●日付、時刻を正しく設定してください。229　正しく設定されていないと、接続できなかったり、サービスを正しく受けられないことがあります。
●ブラウザメニューの「ポインター」設定を「ポインター：OFF」にしてください。「ポインター：ON」設定では、アクトビラ初期登録を実施できません。146
●郵便番号などの入力画面では、入力ボックスで決定ボタンを押し、数字キーかソフトキーボードを使って文字（郵便番号など）を入力してください。127

Wooonet やアクトビラの画面が正しく表示されない場合の対処について

● Wooonet およびアクトビラのサイトに接続する場合は、ブラウザの設定値によりサイト製作者の意図通りの表示にならない場合があります。お買い上げ時の設定から変更された場合は、Wooonet やアクトビラの画面で画面レイアウトがくずれたりカーソル表示がずれることがあります。
●アクトビラの映像コンテンツサービスは、プロキシをご利用になると正常に視聴できません。プロキシの設定をしている場合は、設定を解除してプロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。147

お知らせ

●「アクトビラ ビデオ / アクトビラ ビデオ・フル」のご利用には、光ファイバー（FTTH）回線のブロードバンド環境をおすすめします。「アクトビラ ビデオ」は、ご利用の回線速度で 6Mbps 程度の実行速度が必要です。「アクトビラ ビデオ・フル」では、ご利用の回線速度で 12Mbps 程度の実行速度が必要です。実行速度が 12Mbps 以下の場合は、表示が遅くなったり、映像が途切れる、見えなくなるなどの現象が生じる場合があります。
ご利用の回線速度が 12Mbps 以上を得られているかの確認は、パソコンを使用してアクトビラ公式情報サイト (http://actvila.jp) でスピードテストを行うことをお勧めします。スピードテストを行うには、パソコンが必要となります。
● Wooonet で提供されるサービスに必要な回線速度については、Wooonet 内の説明でご確認ください。
●アクトビラ、Wooonet に接続するときや、インターネットのサイトにアクセスするときは、日付、時刻を正しく設定してください。229
正しく設定されていないと、サービスが受けられなかったり、正しく表示されないことがあります。
● Wooonet やアクトビラのサービス内容は、予告なく変更される場合があります。
●故障、修理のときなどに、アクトビラのサービスを利用できないことによる損害や不利益について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アクトビラを見るには

1 ブラウザを起動する

［ネット］を押す

お買い上げ時は Wooonet が表示されるように設定されています。

2 アクトビラを選ぶ

［十字キー］で「アクトビラ」を選び、［決定］または［1］を押す

アクトビラのホームページが表示されます。
画面に従って操作して、見たい情報を表示させたり映像コンテンツの再生を始めてください。

3 ブラウザを終了する

［ネット］を押す

映像コンテンツを全画面で再生しているときは、再生を停止してから［ネット］を押してください。

お知らせ

- アクトビラを見ているときに、［黄］を押すと、ブラウザメニューが表示されます。141
  ただし、アクトビラでは一部使用できない機能があります。
- 実際のサービスは各サイトによって画面構成や、視聴までの流れが異なります。
- 各サイトの登録やコンテンツ購入にあたっては、ご自身で判断の上実施してください。

映像コンテンツ再生中の操作について

アクトビラ　ビデオ・フルの操作

リモコンの各ボタンを押すことにより、下記の操作ができます。

リモコンボタン	内　容
再生	一時停止状態から再生を始めます。
停止	再生を停止し、ブラウザ画面に戻ります。
一時停止	再生中に押すと一時停止します。 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
サーチ（◀◀）/ サーチ（▶▶）	早送り再生 / 早戻し再生を実施します。 押すごとに速さを切り換えることができます。 映像コンテンツによって、切り換えられる速さが異なります。 映像コンテンツが早送り再生 / 早戻し再生をサポートしていない場合は早送り再生 / 早戻し再生は実施できず、「操作できません」メッセージが表示されます。
スキップ（|◀◀）/ スキップ（▶▶|）	スキップ（▶▶|）：次のチャプターの先頭から再生します。 次のチャプターがない場合は現在位置からの再生を継続します。 スキップ（|◀◀）：再生中のチャプターの先頭から再生します。 チャプターが設定されていないときは映像コンテンツの先頭から再生します。 映像コンテンツがチャプターをサポートしていない場合は、3 分間隔のスキップになります。

アクトビラ　ビデオの操作

次の操作により、画面に表示される操作メニューにて選択した操作ができます。

① **リモコンの［上下左右］を押すと操作メニューが表示されます。**

② **［左右］で実施したい操作を選択し、［決定］を押します。**

視聴完了	再生	一時停止	停止	20秒戻る	60秒進む

③ **ブラウザ画面へ戻る場合は、「視聴完了」を選択し、決定ボタンを押します。**

- 「停止」を選択し［決定］を押した場合は、再生停止後ブラウザ画面に戻りません。再度、「視聴完了」を選択し、［決定］を押すことによりブラウザ画面に戻ります。

お知らせ

- 映像コンテンツの再生は、サーバーの状態または通信回線の問題によって、開始できない、または開始できても再生が途中で止まってしまう場合があります。
- アクトビラ　ビデオ・フルの場合は、実行速度 12Mbps 程度の回線速度が必要となります。
- アクトビラ　ビデオの場合は、実行速度 6Mbps 程度の回線速度が必要となります。
- 再生中に再生画面上にエラーが表示されることがあります。
  その場合は、下記にお問い合わせください。
  アクトビラ・カスタマーセンター
  ０５７０−０９１０１７
  ０３−３５１３−６７４０（PHS、IP 電話をご使用の場合）
  （受付時間）１０：００〜１９：００　年末年始を除く
- 再生中に再生画面が閉じてエラーが表示されることがあります。
  その場合は、「メッセージ表示一覧」の「映像コンテンツ再生中」260をご覧ください。
- 映像コンテンツ再生中は、2 画面表示はできません。
- ストリーム型アクトビラ　ビデオ、アクトビラ　ビデオ・フルの映像コンテンツは、録画することはできません。

再生状態を表示させる

1 画面表示を押す

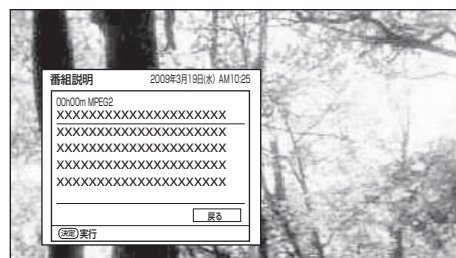
画面表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。

コンテンツの番組説明を表示する

1 メニュー(字幕)を押す

再生用メニューが表示されます。

2 上下で「番組説明」を選び、決定を押す

番組のタイトルやコンテンツ時間、ビデオ形式が表示されます。

番組説明を消すには、決定を押してください。

お知らせ

- 情報がない項目は空白表示となります。
- 番組情報がない場合は「番組情報がありません」と表示されます。
- 映像コンテンツ全体の時間は、実際のコンテンツ時間より長くまたは短く表示される場合があります。

アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスについて

アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスは、映像コンテンツをダウンロードして視聴するサービスです。コンテンツ毎に指定される視聴期限の間に何度でも視聴可能なサービス（レンタル）や視聴期限が無く本機にコンテンツが蓄積されている限り視聴できるサービス（セル）などがあります。詳しくは、アクトビラ公式情報サイト（http://actvila.jp）をご覧ください。

重要 ダウンロードコンテンツは、本機の内蔵ハードディスク（HDD）に保存されます。HDD は非常に精密な機器ですので、設置環境や取り扱いにより動作に影響を与える場合があります。HDD は一時的な保管場所としてお使いください。ダビング可能なコンテンツは、iVDR にダビングしておくことをおすすめします。

映像コンテンツをダウンロードするには

アクトビラのホームページから映像コンテンツを購入して、本機にダウンロードします。

●ダウンロード中に、ストリーム型のアクトビラ ビデオ（アクトビラ ビデオ・フル）や、AV ネットワーク再生、録画（予約録画）および 2 画面表示などの操作を行なうと、ダウンロードは待機状態になります。これらの操作が終了するとダウンロードを再開します。

●ダウンロードを一時的に停止したり、エラーになった場合などにダウンロードを再開するには、「ダウンロード状態を確認するには」を参照してください。

ダウンロードしたコンテンツを再生するには

ダウンロードした映像コンテンツは、見る一覧画面から再生することができます。102

ダビング可能なコンテンツは、録画番組のダビングと同様に iVDR にダビングすることができます。114

ダウンロード状態を確認するには

1 **メニュー（字幕）を押し、◇で「ダウンロード状態」を選び、決定を押す**

「ダウンロード状態」画面が表示され、ダウンロード中のコンテンツや何らかの原因でダウンロードが失敗したコンテンツなどのコンテンツ状態がリスト表示されます。

ダウンロード状態　2009年 3月19日（木）AM10：15

登録日付		長さ	購入元	番組名	状態・進捗率
3/19（木）	AM10：00	1h30m	購入元	番組タイトル	実行 90%
3/19（木）	AM 8：30	1h30m	購入元	番組タイトル	停止 54%
3/19（木）	AM 9：00	1h30m	購入元	番組タイトル	エラー 8%

●ダウンロードを正常終了したコンテンツは、「ダウンロード状態」画面から消え、「ダウンロード実行結果」画面に表示されます。

●実行 状態を停止する、または「待機 / 停止 / エラー」状態からダウンロードを再開するには、◇でコンテンツを選び、青を押します。削除する場合は、赤を押します。

ダウンロード実効結果を確認するには

1 **「ダウンロード状態」画面で、緑を押す**

ダウンロード実行結果が表示されます。

「ダウンロード状態」画面に戻すには、再度 緑を押します。

●「ダウンロード実行結果」画面で青を押すと、詳細表示に切り換えることができます。

ダウンロード実行結果　2009年 3月19日（木）AM10：15

	日付	開始	番組名	タイプ	結果
001	3/19（木）	AM10：30	番組タイトル	セル	停止
002	3/19（木）	AM 9：00	番組タイトル	セル	開始
003	3/19（木）	AM 8：30	番組タイトル	セル	終了

お知らせ

●ダウンロードできるコンテンツの数は、最大 999 個です。ダウンロードタブ内のフォルダ数は、最大 99 個です。

●コンテンツのダウンロード中は、録画 / 予約ランプが赤色に点灯します。ダウンロード中でもリモコンで電源を切ることができます。AC 電源プラグは抜かないでください。ダウンロードコンテンツの内容が損なわれる場合があります。

●ダウンロードコンテンツを再生するときは、利用条件などの確認のためにネットワークに接続した状態で行なってください。

●視聴期限のあるコンテンツは、有効期限になっていない場合（期限前）や有効期限を過ぎている場合（期限切れ）は再生できません。

●期限切れの場合、サムネイル、タイトル、詳細説明などが表示できなくなります。

●パックレンタル内にある 1 つのコンテンツを再生した場合、パック内すべてのコンテンツに視聴期限が適用されます。

●視聴制限付きのコンテンツは、「視聴制限の設定」192で設定 / 解除ができます。

●レンタルコンテンツをＡＶネットワーク再生する場合は、ダウンロードした機器で一度再生してから行ってください。

●ダウンロードコンテンツは、サムネイルの設定、タイトル編集、チャプターの設定、分割およびプレイリスト作成はできません。フォルダ移動はダウンロードタブ内のフォルダ間でのみ移動できます。HDD タブ内のフォルダへは移動できません。

●ダビング可能なコンテンツをダビングするときは、「レート変換ダビング」、「不要部分指定ダビング」および「ムーブ（移動）」はできません。また、コンテンツによりダビングできる回数に制限があります。

●ダウンロード中に裏番組チェック画面78を表示した場合、子画面には映像は表示されません。

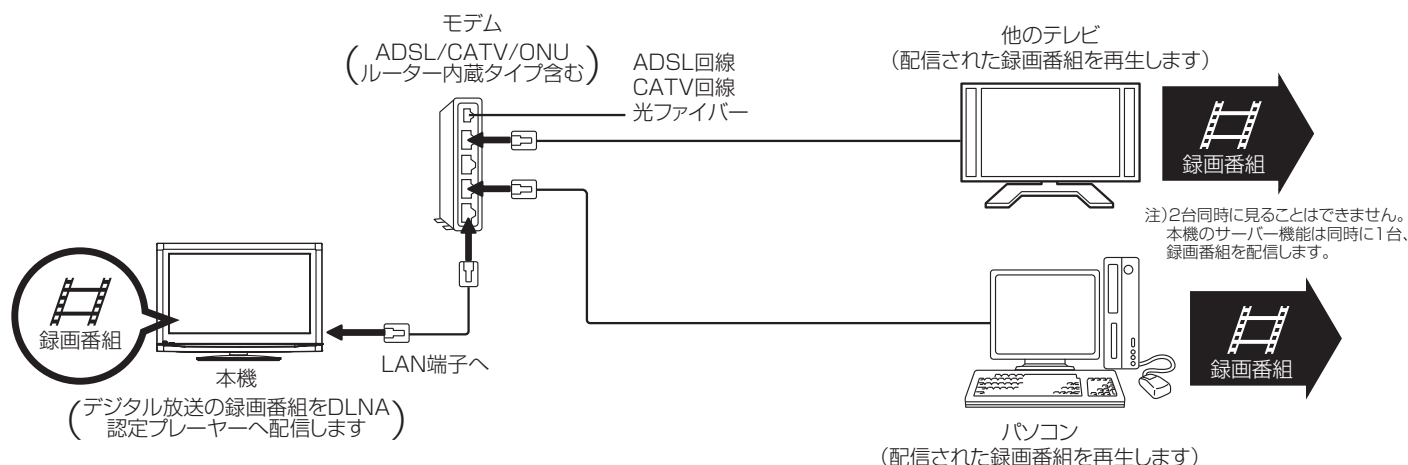
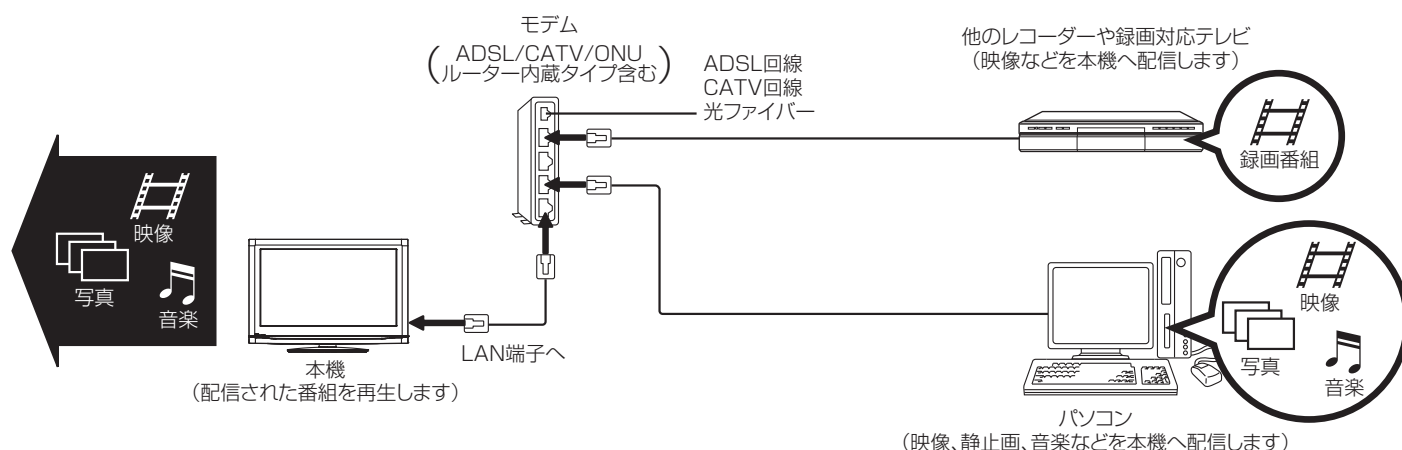
AV ネットワークを楽しむ

AV ネットワーク概要

AV ネットワークはホームネットワークを利用して、ネットワーク内の機器と映像、音楽、静止画などのコンテンツを共有する機能です。

ホームネットワーク

ホームネットワーク(家庭内LAN)はパソコン、録画機器、オーディオ機器などをLAN接続して作るネットワークです。ネットワーク内の機器がDLNA（Digital Living Network Alliance）の規格に対応していれば、それらの機器間で映像、音楽、静止画などのデジタルコンテンツを共有できます。
例えば、下記のようなことができます。
●パソコンに保存してある写真を本機の大画面に映す
●他の録画機器で録画した映像や音楽を本機で視聴する
●本機で録画した番組を他のテレビやパソコンで視聴する

本機をサーバーとしたときの構成例

本機をプレーヤーとしたときの構成例

※本構成例は一例です。インターネットに接続しない環境では、ADSLモデムやルーターの代わりにハブを利用することもできます。

サーバー　：映像、音楽、静止画などのコンテンツを他の機器に配信する機能のある機器。サーバー機能を搭載した機器には、パソコンや録画機器などがあり、本機はサーバー機能を備えています。158
プレーヤー：他の機器の映像、音楽、静止画などのコンテンツを再生する機能のある機器。プレーヤー機能を搭載した機器には、パソコンやテレビ、オーディオ機器などがあり、本機はプレーヤー機能を備えています。157

DLNA

DLNA（Digital Living Network Alliance）は、パソコンやデジタル家電機器をホームネットワークでつなぐ際の規格で、DLNA に対応した機器間では映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有して楽しむことができます。
DLNA には、映像や音楽、静止画などのコンテンツを保存してネットワーク上の機器に配信するデジタルメディアサーバー（DMS）とデジタルメディアサーバーから受信した映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生するデジタルメディアプレーヤー（DMP）などがあります。

本機のホームネットワーク機能

本機はホームサーバー機能を備えております。AV ネットワークサーバー機能を利用すると、デジタル放送の録画映像などを AV ネットワーク再生機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアプレーヤー（DMP）などに配信することができます。
本機は DLNA 認定デジタルメディアプレーヤー（DMP）です。AV ネットワーク再生機能 162 を利用すると、ホームネットワーク上にあるホームサーバー機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアサーバー（DMS）で配信されている映像や音楽、静止画を視聴できます。
さらに、本機は著作権保護規格である DTCP-IP にも対応しており、著作権で保護されたデジタル放送の録画映像などを、その著作権を保護しながらホームネットワーク上で利用して楽しむことができます。

接続機器について

ホームネットワーク上で使用する

AV ネットワークをご利用になるためには、インターネット接続は必須ではありません。インターネット接続する環境でご利用になる場合は、ルーター機器などでインターネット網とホームネットワークを分離してお使いください。
インターネット接続されない環境でご利用になる場合は、ホームネットワークに接続する機器をハブなどで接続してお使いください。

機器の再生機能を確認する

DLNA 対応機器として市販されている機器でも、本機が配信する映像コンテンツを再生できる機能、能力があることが必要です。機器の機能、能力を確認してください。

お知らせ

- ホームサーバー機器で公開している映像や音楽、静止画を本機で録画、録音、保存することはできません。
- 本機は著作権保護規格である DTCP-IP に対応しています。
- 本機でパソコンのコンテンツを視聴するには、パソコンに DLNA のデジタルメディアサーバー（DMS）に対応しているアプリケーションがインストールされている必要があります。DLNA 対応のDMSソフト CyberLink MediaServer の入手方法については、「無償ソフトウェアダウンロードのしかた」176 を参照ください。
- AV ネットワーク機能のみを使う場合は、インターネットへの接続は不要です。

メ　モ

- **DTCP-IP**
  DTCP-IP（Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol）とは、ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護付きデータを配信するための規格です。デジタル放送の録画映像を楽しむためには、サーバー側とプレーヤー側の両方が DTCP-IP に対応している必要があります。
- **DLNA 商標**
  DLNA® は Digital Living Network Alliance の登録商標です。
  DLNA and DLNA CERTIFIED are trademarks and/or service marks of Digital Living Network Alliance.

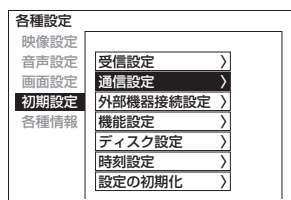
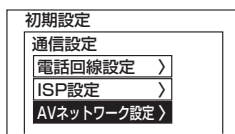
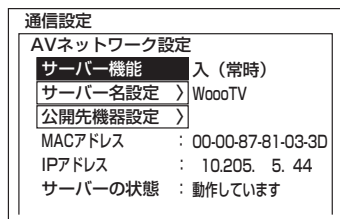
AV ネットワークサーバー

本機のサーバー機能を有効にすると、下記の番組を、ご家庭内の同一ネットワークに接続された DLNA 対応機器で再生することができます。

●本機の内蔵 HDD に録画したデジタル放送の番組やダウンロードコンテンツ
●本機の iVDR 挿入口に入れた iVDR に録画したデジタル放送の番組

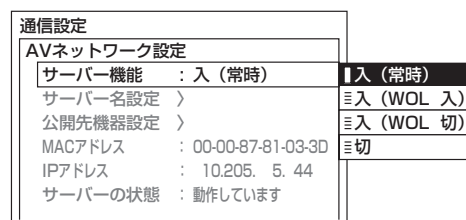
サーバー機能を設定する

28 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「AV ネットワーク設定」を選び、 / 決定を押す

3 で「サーバー機能」を選び、 / 決定を押す

この画面で下記の項目の確認ができます。

MAC アドレス　：本機に設定された MAC アドレス
IP アドレス　：本機に設定された IP アドレス
サーバーの状態　：「動作していません」、「動作しています」（サーバーが動作しているが、配信はしていない）、「配信中です」の 3 種類の中から表示されます。

4 で「入（常時）」または「入（WOL 入）」、「入（WOL 切）」を選び、 / 決定を押す

お買い上げ時には「切」に設定されています。

5 メニュー/字幕を押し、メニューを消す

DLNA 対応のプレーヤー機器を操作して、本機の録画番組を再生することができます。操作方法についてはプレーヤー機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●地上アナログ放送の番組および外部入力の録画番組は配信できません。
● 2 画面表示中および裏番組チェック画面表示中は、配信できません。
●視聴には DTCP-IP に対応し、MPEG-2 TS の再生に対応した DLNA デジタルメディアプレーヤー機器が必要です。
●本機サーバーからプレーヤー機器へ同時に配信できる台数は 1 台です。
●本機サーバーから配信できないコンテンツはプレーヤー機器側のタイトルに「配信不可」と表示されます。
●すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
●すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
●映像の番組名は似た文字に変換されたり、プレーヤー機器によっては正しく表示されない場合があります。
●お客様のネットワーク環境や状況によって、再生が乱れたり、再生できない場合があります。
●本機から字幕付き録画番組をコンテンツ配信し、相手側の機器で再生を行った場合、機器によっては字幕表示位置がずれたり、字幕が表示画面からはみ出す場合があります。

サーバー機能	内　容
入（常時）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 待機時の消費電力は、約 26W になります。
入（WOL 入）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約 20 分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL（Wake On LAN）機能によって、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することができます。待機時の消費電力は、WOL 切モードよりも約 7W 増えます。
入（WOL 切）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約 20 分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL（Wake On LAN）機能は働かないので、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することはできません。 待機時の消費電力は、約 0.2W になります。
切	本機サーバーによる配信は行いません。

お知らせ

- WOL（Wake On LAN）機能で本機サーバーに起動の信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく時間がかかります。
- 配信中の番組と同じ番組を削除することはできません。
- プレーヤー機器での早送り、早戻しなどはプレーヤー機器によってはできない場合があります。
- ダビング動作時は、AV ネットワークサーバー機能は動作しません。ダビング動作が優先されます。
- 配信中に録画番組の「サムネイル設定、タイトル編集、チャプター編集、分割」はできません。
- iVDR に保存された映像を配信中に、iVDR を取り出したときは、サーバー機能は停止します。
- ISP 設定中は、サーバー機能は停止します。
- TS モード以外で録画され、ダビングモードを変更してダビング 114 された番組は、本機の AV ネットワークサーバー機能により、相手機器で再生を行った場合、機器によっては映像や音声が途切れることがあります。

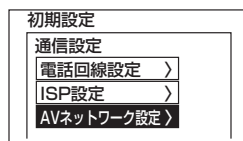
AV ネットワークサーバー

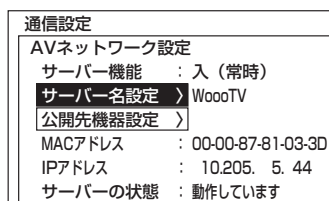
サーバー名を設定する

AV ネットワークの接続機器に対して、本機サーバーを区別するためにサーバー名を設定することができます。

28 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、/決定を押す

2 で「AV ネットワーク設定」を選び、/決定を押す

3 で「サーバー名設定」を選び、/決定を押す

入力パッドが表示されます。

4 希望するサーバー名を入力する

文字の入力については、「文字を入力する」127をご覧ください。

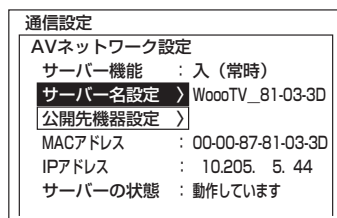
赤を押して入力方法を切り換えることはできません。数字キー方式のみ使用できます。

お買い上げ時のサーバー名は、「WoooTV_」に MAC アドレスの一部を組み合せた名前となります。

サーバー名の制約

文字種	半角英数字 英大文字（A ～ Z）、英小文字（a ～ z）、数字（0 ～ 9） 記号（「-」ハイフンと「 _ 」アンダーバーのみ）
文字数	２０文字まで
その他	１文字目は英大文字または英小文字にする。

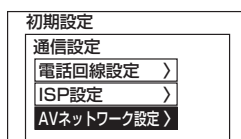
5 決定を押す

サーバー名が表示されます。

6 メニュー(字幕)を押し、メニューを消す

公開先のプレーヤー機器を設定する

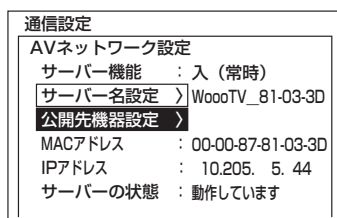
プレーヤー機器ごとに、本機のデータを見せる（公開する）または見せない（公開しない）かを設定することができます。プレーヤー機器のMACアドレスリストへの登録は、プレーヤー機器からAVネットワークサーバーを参照することで、自動的に行われます。

28 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 [▲▼]で「通信設定」を選び、[▶] / [決定]を押す

2 [▲▼]で「AVネットワーク設定」を選び、[▶] / [決定]を押す

3 [▲▼]で「公開先機器設定」を選び、[▶] / [決定]を押す

本機サーバーが認識しているプレーヤー機器のMACアドレスのリストが表示されます。同じネットワークのプレーヤー機器から、AVネットワークサーバーを参照すれば自動的に認識されます。

通信設定
AVネットワーク設定
サーバー機能 ：入（常時）
サーバー名設定 〉 WoooTV_81-03-3D
公開先機器設定 〉
MACアドレス ：00-00-87-81-03-3D
IPアドレス ： 10.205. 5. 44
サーバーの状態 ：動作しています

4 [▲▼◀▶]で公開したいプレーヤー機器のMACアドレスを選び、[決定]を押す

チェックマークが付きます。

AVネットワーク設定
公開先機器設定

公開	MACアドレス	公開	MACアドレス
□	xx-xx-xx-xx-xx-F1	□	xx-xx-xx-xx-xx-A1
□	xx-xx-xx-xx-xx-FE	□	xx-xx-xx-xx-xx-33
☑	xx-xx-xx-xx-xx-3E	□	xx-xx-xx-xx-xx-35
□	xx-xx-xx-xx-xx-67	□	xx-xx-xx-xx-xx-62
□	xx-xx-xx-xx-xx-77	□	xx-xx-xx-xx-xx-73
□	xx-xx-xx-xx-xx-87	□	xx-xx-xx-xx-xx-83
□	xx-xx-xx-xx-xx-97	□	xx-xx-xx-xx-xx-93

- ●プレーヤー機器のMACアドレスの確認方法は、プレーヤー側の取扱説明書をご覧ください。
- ●チェックマークをはずすには、もう一度[▲▼◀▶]で選んで、[決定]を押してください。
- ●チェックマークを付けたプレーヤー機器からは本機サーバーの映像コンテンツを見ることができます。
- ●チェックマークをはずしたプレーヤー機器からは本機サーバーの映像コンテンツを見ることができません。
- ●公開先機器設定リストには累計で14台までのプレーヤー機器が登録されます。15台目以降の機器はリストに登録されず、本機サーバーの映像コンテンツを公開しません。新しい機器を登録する場合は、不要な機器を削除してください。
- ●機器を削除するには、機器を選んで、[赤]を押してください。
- ●設定は[戻る]を押した後で反映されます。
- ●各プレーヤー機器のMACアドレス確認方法については、プレーヤー機器の説明書をご覧ください。

5 [戻る]を押します

公開先機器設定リストの設定が反映されます

6 [メニュー(字幕)]を押し、メニューを消す

AV ネットワーク再生機能

ホームネットワーク上にあるホームサーバー機能を有するWoooやDLNAデジタルメディアサーバー（DMS）で公開されているコンテンツを本機で再生できます。映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

再生可能なファイル形式

ファイルの種類	ファイル形式
映像	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
	MPEG-2 PS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：LPCM、ドルビーデジタル、MPEG-1 Layer Ⅱ、MPEG-2 Layer Ⅱ
	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：H.264 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
音楽	LPCM ・16ビットサンプル ・サンプリング周波数：44.1kHz、48kHz
	MP3 ・ビットレート：32kbps ～ 320kbps（CBR/VBR） ・サンプリング周波数：32kHz、44.1kHz、48kHz
静止画	JPEG ・表示可能な画素数：最大1200万画素（ただし、縦および横のサイズは4096ピクセル以内） ・表示可能なファイルサイズ：最大8Mバイト

お知らせ

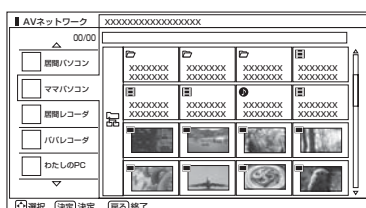
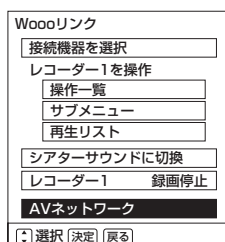
●すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
●すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
●すべてのサーバー機器とのファイルの再生を保証するものではありません。
●上記以外のファイル形式のファイルを再生することはできません。
●再生可能なファイル形式であってもファイルによっては再生できない場合があります。
●本機が対応していないファイル形式の映像、音楽、静止画なども一覧に表示されます。このため、サーバー側の設定で公開するファイルを上記の再生可能なファイル形式のみにすると便利です。
●サーバー機器によっては、ファイルを配信する際にファイル形式を変換（トランスコード）して配信する機器があります。この場合には、変換後のファイル形式が本機の再生可能なファイル形式と同じである必要があります。ファイル形式を変換するか、および、変換後のファイル形式が何になるかは、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。また、ファイル形式を変換して配信するサーバー機器との動作を保証するものではありません。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。
● MPEG-2 TS映像はWoooなどで録画したデジタル放送の番組、MPEG-2 PS映像はパソコンなどで録画した地上アナログ放送の番組などになります。
● MPEG-2 TS映像の再生には、DTCP-IP機能に対応したサーバー機器が必要になります。サーバー機能にDTCP-IP機能があるかどうかは、サーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
● MPEG-4 AACファイルやWMA、WMVなどは再生できません。
● Progressive JPEGは再生できません。
● BMPファイルやGIFファイルなどは再生できません。
●静止画ファイルは最大1200万画素以下のファイルサイズまでが表示できます。ただし、1200万画素以下のファイルサイズであってもファイルによっては表示できない場合があります。
●静止画ファイルは最大11MB以下のファイル容量までが表示できます。ただし、11MB以下のファイル容量であってもファイルによっては表示できない場合があります。
●静止画の表示とスライドショー再生では画質が異なる場合があります。

AV ネットワークの起動

1 Woooリンクを押す

Wooo リンク画面が表示されます。

2 ◇で「AV ネットワーク」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面が表示され、AV ネットワーク機能のある機器を検索して、サーバー機器一覧を表示します。

● AV ネットワークの画面構成については 164 をご覧ください。
● AV ネットワークの操作については 166 をご覧ください。

AV ネットワークを終了する

1 AV ネットワーク画面表示中に、Woooリンクを押す

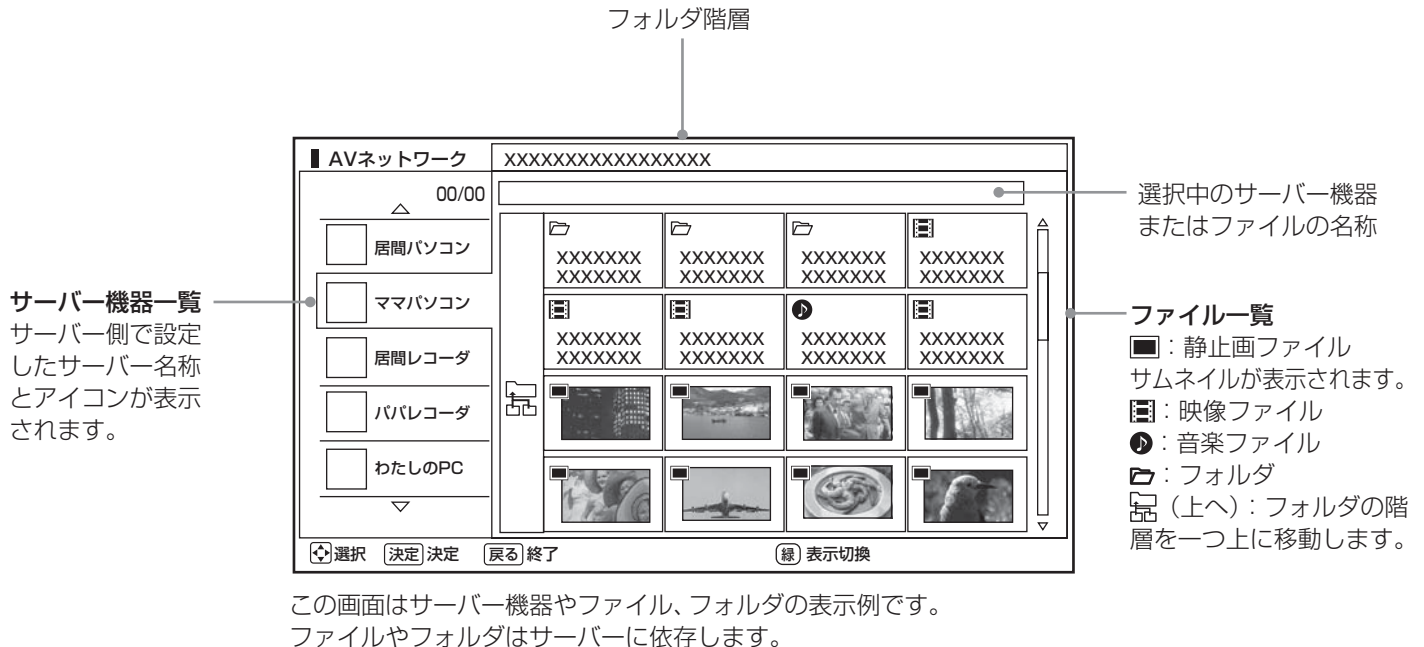
サーバー選択中は戻るを押して終了することもできます。

お知らせ

●下記の場合は AV ネットワーク画面を表示できません。
―本機で録画した番組を再生中 102
―ダビング・ムーブ中 114
―インターネット閲覧中 139
● AV ネットワーク再生機能のご利用中はテレビの選局操作は行えません。
●サーバー機器の検索には時間がかかることがあります。
●下記の場合は自動的に AV ネットワーク画面を終了します。
―3分間連続してリモコンなどによるボタン操作や、映像や音楽、静止画などの再生および表示操作がないとき 166
―本機に iVDR を挿入したとき 68
―本機から iVDR を取り出したとき 69
―視聴予約が実行されるとき 97
● AV ネットワークで映像や音楽を再生中に、「裏番組チェック」78によるテレビの選局または録画番組再生操作を行うと直接テレビなどの画面や録画番組再生画面に移動できます。静止画表示中やスライドショー再生中などには「裏番組チェック」の機能はご利用いただけません。
●ダビング動作時は、AV ネットワーク再生機能は動作しません。ダビングの動作が優先されます。
● AV ネットワーク再生機能利用中は 2 画面表示機能はご利用いただけません。

AV ネットワーク再生機能

AV ネットワーク画面について

この画面はサーバー機器やファイル、フォルダの表示例です。
ファイルやフォルダはサーバーに依存します。

お知らせ

- サーバー機器一覧は利用可能なサーバー機器がある場合のみ表示されます。利用可能なサーバー機器がない場合はサーバー機器やフォルダ、ファイルの選択ができません。サーバー機器の設定を変更するか、AV ネットワークを終了してください。サーバー機器の設定についてはサーバーの取扱説明書をご覧ください。
- サーバー機器一覧に表示可能なサーバー機器は最大 16 台までです。17 台以上の利用可能なサーバー機器を同時に接続した場合、17 台目以降のサーバー機器はサーバー機器一覧に表示されませんので、ご利用いただけません。
- ファイル一覧は利用可能なサーバー機器がない場合や、選択したサーバー機器およびサーバー機器のフォルダに利用可能なフォルダおよびファイルがない場合は操作できません。
- 背景がグレーで表示されているフォルダは選択できない場合があります。また、背景がグレーで表示されているファイルは選択および再生できない場合があります。
- フォルダ階層と（上へ）は２階層以降のフォルダを表示しているときにのみ表示されます。
- サーバー機器一覧に表示されるサーバー機器の名称はサーバー側で設定した名称です。詳しくはサーバーの取扱説明書をご覧ください。
- 10 階層より深いフォルダやファイルの表示や再生は行えません。10 階層以内であってもサーバー機器から送られる階層の文字数が多い場合には、フォルダやファイルの表示や再生が行えない場合があります。

AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について

AV ネットワーク再生機能を利用する場合、サーバー機器が公開しているフォルダおよびファイルを一覧で表示できます。AV ネットワーク画面の一覧に表示されるフォルダおよびファイル構成（階層構造）はサーバー機器側の公開方法によって異なります。

サーバー機器の公開方法

サーバー機器の公開方法には以下のようなものがあります。

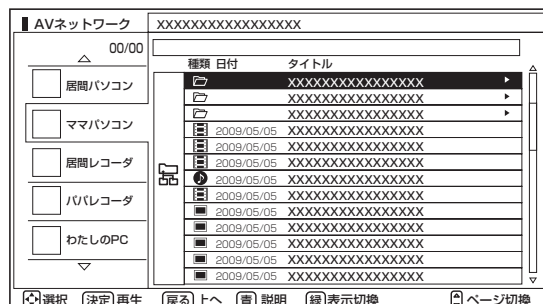
●パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造のまま表示する。

●「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示する。

お知らせ

●それぞれの種類の中で更に「アルバム」、「アーティスト」、「フォルダ」、「すべて」などに分類して表示できる場合もあります。
●アルバムなど分類の仕方はサーバー機器ごとに異なります。
●サーバー機器によっては階層構造には関係なく、ファイルの入っているフォルダ名のみ表示できる場合もあります。
●サーバー機器によっては、本機でフォルダやファイル名などが文字化けして表示され、ご利用いただけない場合があります。

AV ネットワークの表示方法

AV ネットワークの画面には、サムネイル表示ではフォルダおよびファイルをあわせて 16 個、リスト表示では 13 個表示できます。
13 個以上のフォルダやファイルがある場合は、サーバー機器側の公開方法に合わせてフォルダ数やファイル数が画面内に収まるように整理および分類すると便利です。

サーバー機器側での整理および分類について

パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造で表示される場合

種類ごとにフォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

●ビデオならドラマ、ニュース、バラエティなどのフォルダを用意して、その下にさらに番組名などのフォルダに分類をする。

●写真なら 2007 年 4 月、2008 年 6 月などのフォルダを用意して、その下にさらに行った場所名などのフォルダに分類する。

「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示される場合

フォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

●ビデオなら番組名などのフォルダに分類をする。

●写真なら行った場所名などのフォルダに分類する。

サーバー機器のフォルダ及びファイルの公開方法について、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。

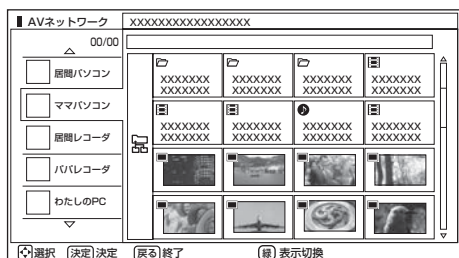
AV ネットワーク再生機能

AV ネットワーク画面を操作する

サーバーやファイルを選んだり、フォルダ階層移動などができます。

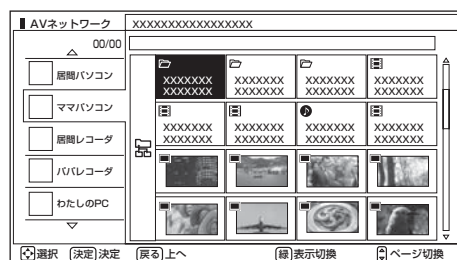
163の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選び、/ 決定を押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

2 でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 168 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、決定を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

●一つ上の階層のフォルダに戻るときは で「（上へ）」を選び、決定を押してください。
●右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネル を押してください。

メ モ

ファイル一覧で左端の項目を選んでいる状態で を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

お知らせ

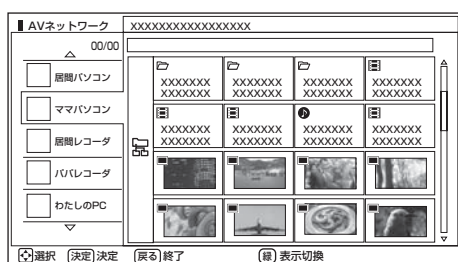
映像や音楽、静止画の再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画の再生および表示は行えません。

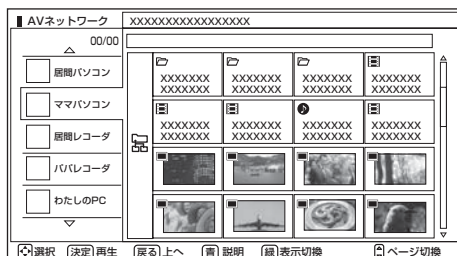
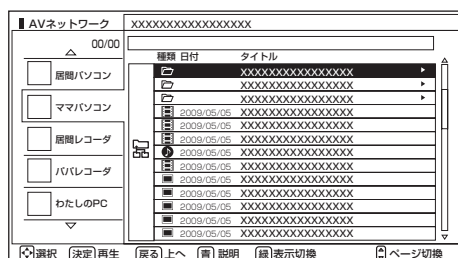
表示方法を変える

AV ネットワーク画面の表示方法をサムネイル表示とリスト表示に切り換えられます。

163 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選ぶ

2 緑 を押す

緑 を押すごとにサムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

サムネイル表示

リスト表示

リスト表示ファイルおよびフォルダを選ぶには

163 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選び、 / 決定 を押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

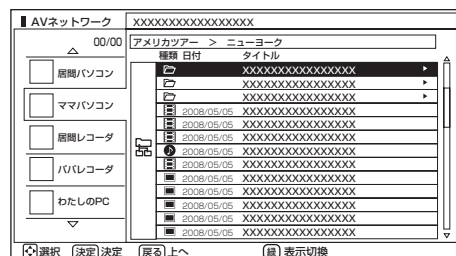
2 でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 168 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、 / 決定 を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

- 一つ上の階層のフォルダに戻るときは で「(上へ)」を選び、決定 を押してください。
- 右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネル を押してください。

メモ

「(上へ)」を選んでいる状態で を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

AV ネットワーク再生機能

ファイルを選択したあとでできること

AV ネットワーク画面でファイルを選択した状態で、下記の操作ができます。

映像ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 169
青	ファイルの詳細説明表示

音楽ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 169
青	ファイルの詳細説明表示
メニュー(字幕)	音楽メニュー表示 172

静止画ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	拡大表示 169
青	スライドショーの設定 171、再生 170

お知らせ

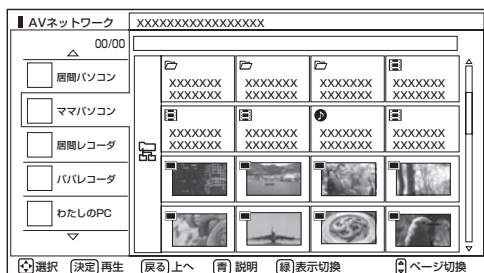
●映像、音楽、静止画以外のファイルを選択しているときは操作できません。
●フォルダを選択しているときに決定ボタンを押すと、そのフォルダの内容が表示されます。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示はできません。
●本機が対応していないファイル形式の映像、音楽、静止画なども一覧に表示されます。

ファイルを再生または表示する

映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

166または167の操作でファイルを選択し、次の操作を行います。

1 決定を押す

映像または音楽を選択したときは再生が始まります。
静止画を選択したときは静止画を拡大表示します。

●再生・表示を停止するには、停止■または戻るを押してください。
●再生・表示中の操作については 174、175 をご覧ください。

お知らせ

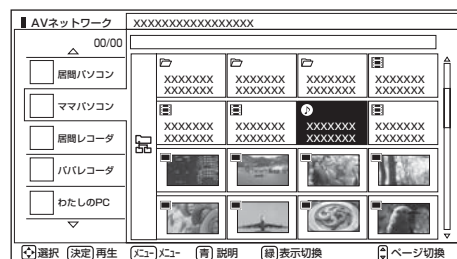
映像や音楽、静止画などの再生および表示は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。

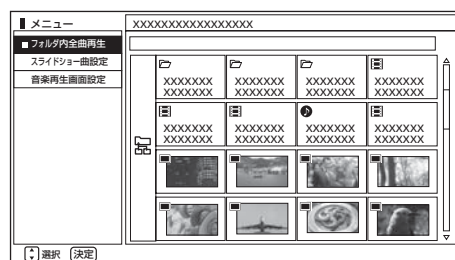
フォルダ内の音楽を全曲再生する

選択しているフォルダ内の最初の音楽ファイルから最後の音楽ファイルの順で連続して音楽を再生できます。

166または167の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 メニュー(字幕)を押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 ▲▼で「フォルダ内全曲再生」を選び、決定を押す

フォルダ内の音楽全曲再生が始まります。

●再生を停止するには、停止■を押してください。
●フォルダ内にある同じ階層の音楽ファイルのみ再生します。

お知らせ

●フォルダ内全曲再生で再生できない音楽があった場合には、その音楽の再生を飛ばして次の音楽が再生されます。
●フォルダ内全曲再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。

ファイルを再生または表示する

スライドショーを再生する

選択しているフォルダ内の静止画ファイルを順に連続して表示できます。

166または167の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 青を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 で「実行」を選び、決定を押す

スライドショー再生を開始します。

- スライドショー再生を途中でやめるには、停止 ■を押してください。
- フォルダ内にある同じ階層の静止画ファイルのみ再生します。

お知らせ

- 再生できない静止画があった場合には、その静止画を飛ばして次の静止画が再生されます。
- スライドショーの表示間隔や表示順序、繰り返しを設定するには、「スライドショーの詳細を設定する」171 をご覧ください。
- スライドショー再生中に音楽も同時に再生したい場合は、「スライドショー再生中に音楽も同時に再生する」172 をご覧ください。
- スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
- スライドショーの再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画は再生できません。

スライドショーの詳細を設定する

166 または 167 の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

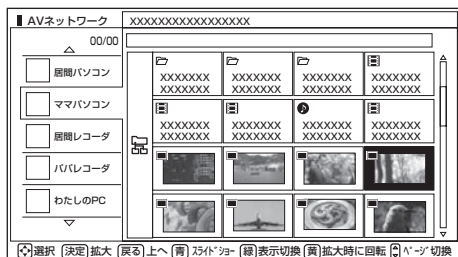
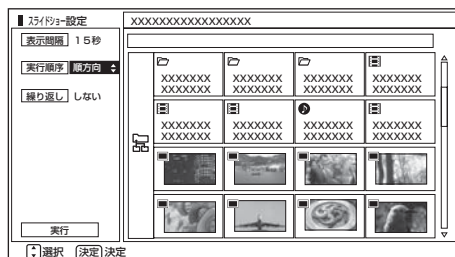
1 [青]を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

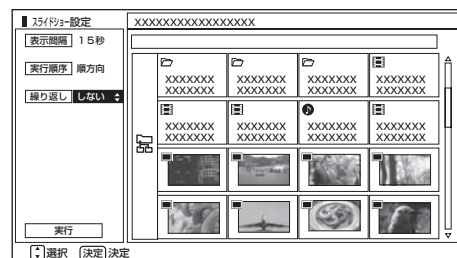
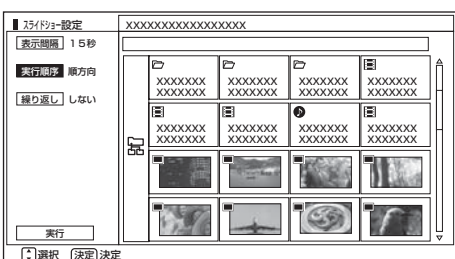
2 [▲▼]で「表示間隔」を選び、[決定]を押す

3 [▲▼]でお好みの表示間隔を選び、[決定]を押す

静止画表示完了後から次の静止画表示開始までの時間を設定します。「5 秒」～「60 秒」の間で、5 秒間隔で設定できます。

4 [▲▼]で「実行順序」を選び、[決定]を押す

5 [▲▼]で「順方向」または「逆方向」を選び、[決定]を押す

順方向：フォルダ内の静止画ファイルを最初から最後の順で表示します。
逆方向：フォルダ内の静止画ファイルを最後から最初の順で表示します。

6 [▲▼]で「繰り返し」を選び、[決定]を押す

7 [▲▼]で「する」または「しない」を選び、[決定]を押す

する　：最後の静止画表示後に最初の静止画表示に戻って再度連続再生を行います。
しない：最後の静止画表示後にスライドショー再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。

8 [▲▼]で「実行」を選び、[決定]を押す

スライドショー再生を開始します。

ファイルを再生または表示する

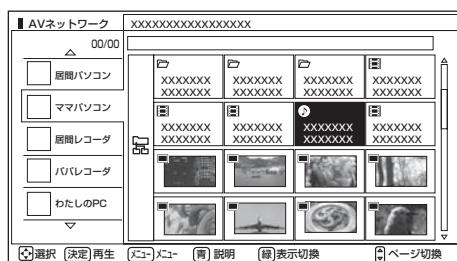
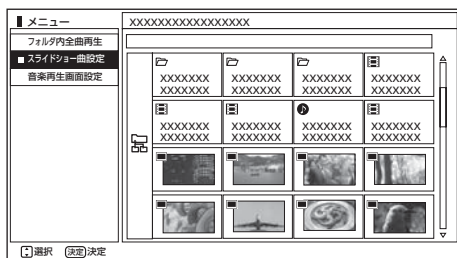
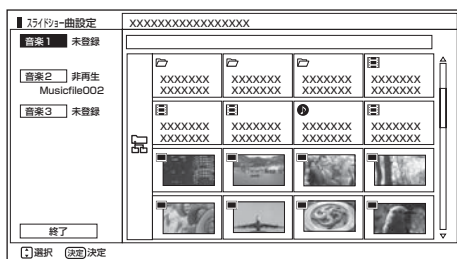
スライドショー再生中に音楽も同時に再生する

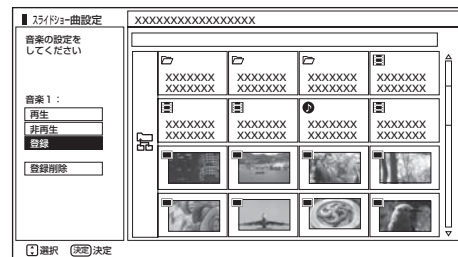
スライドショー再生中に再生できる音楽を 3 曲まで登録できます。

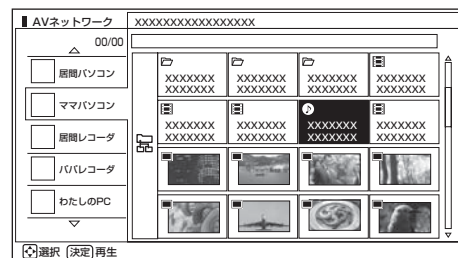
166 または 167 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 メニュー(字幕)を押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 ［上下］で「スライドショー曲設定」を選び、決定を押す

3 ［上下］で「音楽 1」、「音楽 2」、「音楽 3」の中から登録したい項目を選び、決定を押す

4 ［上下］で「登録」を選び、決定を押す

カーソルがファイル一覧に移動します。

5 ［上下左右］で登録したい音楽を選び、決定を押す

リスト表示 167 に切り換えているときは、［上下］で選んでください。

これで選んだ音楽が「再生」に設定されます。「非再生」に変更したいときは手順6～8を行ってください。

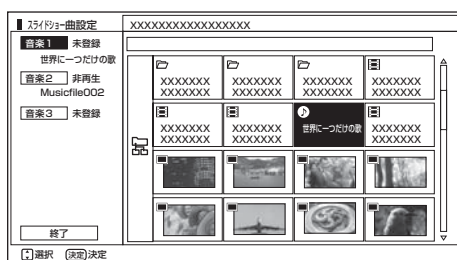
お知らせ

- ●スライドショー再生を行うには、「スライドショーを再生する」170 をご覧ください。
- ●スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。

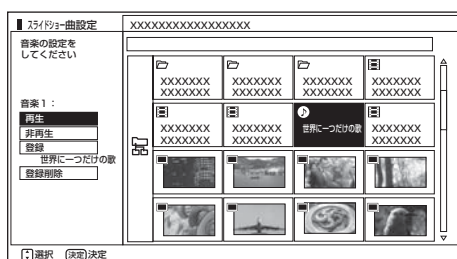
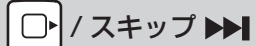
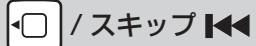
再生または非再生を変更する

6 [↕]で「音楽１」、「音楽２」、「音楽３」の中から手順 3 で選んだ項目を選び、[決定]を押す

7 [↕]で「再生」または「非再生」を選び、[決定]を押す

8 [↕]で「終了」を選び、[決定]を押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

お知らせ

- スライドショー再生中に、「音楽 1」「音楽 2」「音楽 3」の順に繰り返し再生されます。
- スライドショー再生中に、再生する音楽の操作をすることはできません。

ファイルを再生または表示する

映像 / 音楽ファイル再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	映　像	音　楽
再生 ►	一時停止中に押すと、再生を再開します。	一時停止中に押すと、再生を再開します。
停止 ■ / 戻る	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
一時停止 ‖	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。
サーチ◄◄ / ►►	早送り / 早戻しします。繰り返し押すと速さが変わります。	ご利用いただけません。
▢► / スキップ ►►❙	ご利用いただけません。	フォルダ内全曲再生中 169 に押すと、次のファイルを再生します。次のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
◄▢ / スキップ ❙◄◄	ご利用いただけません。	フォルダ内全曲再生中 169 に押すと、前のファイルを再生します。前のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
メニュー字幕	再生用メニューが表示され、番組説明（詳細説明）を見たり映像モードや各種設定などができます。	再生用メニューが表示され、番組説明（詳細説明）を見たり映像モードや各種設定などができます。
音声切換	複数音声のあるファイル再生中に押すと、音声を切り換えます。	ご利用いただけません。

お知らせ

●映像や音楽などの再生などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽は再生できません。
●早送りや早戻し、一時停止などの操作は、ファイルを公開しているサーバー機器によっては行えない場合があります。また、早送りや早戻し、一時停止などの操作は、ファイルによっては行えない場合があります。
●一時停止中に 1 分間連続してボタン操作などが無い場合には、自動的に再生を再開します。

静止画ファイル表示中やスライドショー再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	静止画表示中	スライドショー再生中
決定	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生中に押すと、スライドショーを一時停止します。 一時停止中に押すと、再生を再開します。
停止 ■ / 戻る	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	スライドショーを停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
青	スライドショー設定画面を表示します。 171	ご利用いただけません。
黄	静止画を 90°回転させて表示します。	ご利用いただけません。
▢►	次のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
◄▢	前のファイルを表示します。	ご利用いただけません。

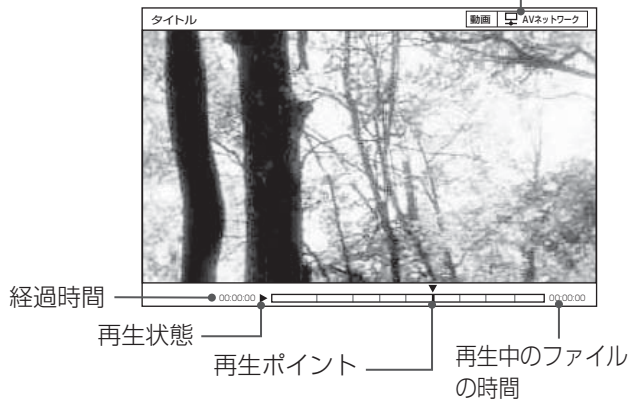
お知らせ

●静止画の表示およびスライドショー再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画の表示・スライドショー再生はできません。
●スライドショー一時停止中に 1 分間連続してボタン操作などが無い場合には自動的に再生を再開します。
●静止画表示中に回転させても、別の静止画を表示させる場合や次回表示する時は回転させる前の状態に戻ります。

再生状態 / 再生中のファイルの詳細説明の操作について

再生状態を表示させる

1 画面表示を押す

ファイルの種類を表すアイコンとAV ネットワーク再生中を表示

●映像・音楽の一時停止中、映像の早送り・早戻し中にも再生状態を表示できます。
●画面表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押してください。
●一時停止中は一時停止開始後６秒間のみ表示されます。
●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。

ファイルの詳細説明を表示する

1 メニュー(字幕)を押す

再生用メニューが表示されます。

2 で「番組説明」を選び、決定を押す

ファイルのタイトルや合計時間、録画日時、ファイルの種類、ジャンル、ビットレートなどが表示されます。

●サーバーやファイル毎に取得・表示できる説明は異なります。
●詳細説明を消すには、決定を押してください。
●映像・音楽再生中のみ詳細説明を表示できます。
●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。
●詳細情報を表示した際に、再生中の映像または音楽ファイルの情報を表示します。音楽再生中の背景の映像の情報は表示しません。別のファイルの再生に切り換わっても説明は自動的に切り換わりません。

お知らせ

●ファイルによっては再生中のファイルの時間が取得できない場合があります。その場合には「--:--:--」と表示されます。
●ファイルによっては詳細情報を表示できない場合があります。

音楽ファイル再生中の背景を設定する

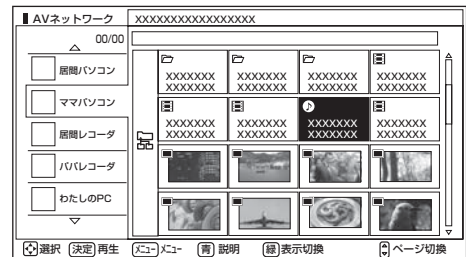
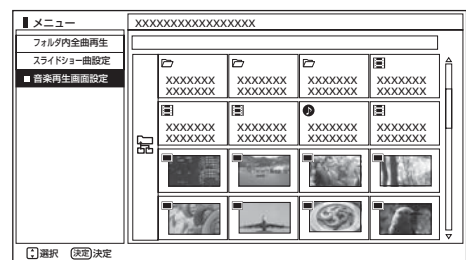
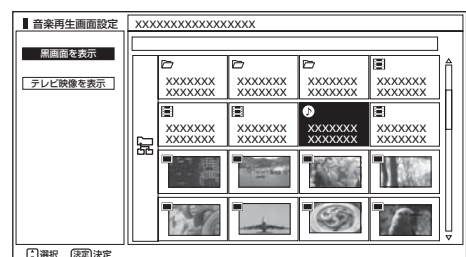
音楽ファイル再生中に表示する背景画面をテレビの放送画面にするか、何も表示しない（黒画面）かを設定できます。

166 または 167 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 メニュー(字幕)を押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 で「音楽再生画面設定」を選び、決定を押す

3 で「黒画面を表示」または「テレビ映像を表示」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

黒画面を表示　：画面が黒くなり、映像や画像は表示されません。
テレビ映像を表示　：最後に見ていたテレビ放送チャンネルの映像が表示されます。

●背景にテレビ映像を表示している場合、テレビ番組のチャンネルを変更することはできません。

お知らせ

「テレビ映像を表示」に設定しても、表示できない映像のときは背景を黒画面にすることがあります。

本機でPC(パソコン)のコンテンツを視聴する

本機でホームネットワーク内のPC（パソコン）に保存した映像・画像・音楽を視聴することができます。

はじめに

●本機でPC（パソコン）のコンテンツを視聴するには、PC（パソコン）にDLNAのデジタルメディアサーバー（DMS）に対応しているアプリケーションソフトウェアがインストールされている必要があります。
DLNA対応のデジタルメディアサーバーソフトウェア「CyberLink MediaServer」の入手方法については、下記の「無償ソフトウェアダウンロードのしかた」を参照ください。
●本ソフトウェアをご利用になるためにはPC（パソコン）が必要です。
●本ソフトウェアは、日本語版Windows専用です。詳細な動作環境は、ユーザーズガイドを参照してください。ユーザーズガイドを参照するには、ダウンロードページから入手可能です。
●本ソフトウェアのライセンス数は1つです。複数のパソコンにインストールしないでください。インストールの際は使用許諾をよくお読みください。
ユーザーズガイドに対応フォーマットが記載されていますが、本機で再生できるファイル形式については 162 をご覧ください。ただし、対応するすべてのファイルの再生を保障するものではありません。
●本ソフトウェアは、全てのパソコンでの動作を保障するものではありません。動作可能なスペックについては、ユーザーズマニュアルでご確認ください。
●本機に録画した番組をPC（パソコン）で視聴するには、別途デジタルメディアプレーヤー（DMP）に対応しているアプリケーションソフトウェアが必要です。(有償)

無償ソフトウェアダウンロードのしかた

2009年7月現在

1 ご購入された機器の「ユーザー登録」を行う

日立 Wooo World サービス＆サポートサイト
http://av.hitachi.co.jp/support/index.html

※既にユーザー登録が完了している場合→手順2へ

・機種名
・製造番号（保証書に記載されている9桁の英数字です）
・電話番号
・その他

ユーザー登録が終了したら手順2へ

2 「ユーザー承認画面」で以下を選択または入力する

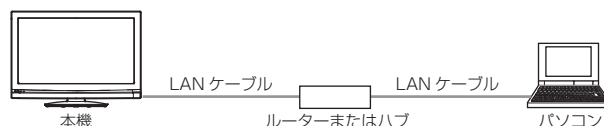
ユーザー承認画面
https://www5.hitachi.co.jp/home/info/MediaServer_DownLoad.top

・機種名
・製造番号（保証書に記載されている9桁の英数字です）
・電話番号
・その他

●手順1のユーザー登録画面で登録した情報と一致しない場合はダウンロードできません。エラーメッセージが表示された場合は、ユーザー登録内容をもう一度確認してください。
●登録情報と一致した場合は、サイバーリンク社のダウンロードページに接続します。

3 画面の指示に従って、デジタルメディアサーバーソフトウェア「CyberLink MediaServer」をダウンロードする

●PC（パソコン）へのインストール方法については、ユーザーズガイドをご覧ください。

接続例

●本ソフトウェアをご利用いただくのにインターネットへの接続は必須ではありません。（本ソフトウェアの更新版の適用を除く）

CyberLink MediaServer の問い合わせ先について

CyberLink MediaServerに関する問い合わせは、サイバーリンク・カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

サイバーリンク・カスタマーサポートセンター

●電話でのお問い合わせ
TEL：0570-080-110
03-5977-7530
（PHS、IP電話をご使用の場合）
受付時間：10：00～13：00／14：00～17：00
（土日祝日・サイバーリンク株式会社休業日を除く）

●インターネットでのご質問
ホームページ：http://jp.cyberlink.com/support/
Webからのお問い合せは24時間365日受付けておりますが、回答を差し上げるのはサイバーリンク社の営業時間内になります。そのため、土日祝日や深夜にいただいたご質問は翌営業日以降に回答を差し上げることになります。